

# Minamiuwa 青春！食育！ high school ～農業科活動日記～



農業科3年 宮崎奈々子(城辺中出身)



2年:竹田雄斗(内海中出身)・市村彩羽(一本松中出身)・水谷辰佐(御荘中出身)・濱野滯(御荘中出身)・猪野修也(御荘中出身)・金平麻佳(清水中出身)



それいけ  
愛南ぎょレンジャー

## 【感想】

私たち南宇和高校農業科には、今年度より加工部門が新設されました。農産加工・製菓製パン加工・水産加工の3つの部門があり、実習を行っています。今回は加工したイチゴジャムを販売するにあたって、校内のイチゴジャムラベルの選考で見事、私の作品が選ばれました。南宇和高校農業科のイチゴジャムが地域から愛される特産品になるようにと願いを込めて描きました。町内外で販売を行いますので、ぜひ！購入してみてください。今年度は、イチゴジャムの他に甘夏・ポンカンの缶詰も販売する予定にしています。これからも私たち南宇和高校農業科の活動を楽しみにしてください。



## 食育アカデミー

### 給食にサツキマス登場！

5月23日(火)、昨年から出荷が始まった愛南町の新しい養殖魚「サツキマス」が町内の小中学校と幼稚園児に提供されました。サツキマスを食べた生徒からは「身がきれいなピンク色をしていて、やわらかくておいしかった」など感想もいただき大変好評でした。

愛南町学校給食センターでは、来年度以降も町内の子どもたちに、地域の特産品を活用し、様々な調理方法でその味を味わってみたいと思っています。



## 編集後記

選手と地域の絆。取材をしながら胸が熱くなりました。

全国から330人のトライアスリートが参加して熱戦を繰り広げた「第6回愛南町いやしの郷トライアスロン大会」での一幕です。

オリジナルのファンファーレや全選手の名前が書かれた応援旗、子どもたちが手作りした完走賞のメダル、そして絶えることのない声援。

地域が一体となって盛り上げた大会にフィニッシュテープを切った選手が応えました。「愛南サイコー!! また来ます!!」

6月号のイサキに続いて今月号はタビエビと、あいなん物産探訪のコーナーでは海上での取材が続きました。いずれも取材日は波が穏やかだったこともあり、船に酔うことはありませんでしたが、長時間海の上で揺られ続けると陸の上とは違った疲労感があるように感じます。

取材は一日ですが、漁の苦勞の一端に触れると、より産品を周知したいという気持ちになります。記事を通じて多くの方に町の特産品を知っていただけたらと思います。



## 愛南町の世帯数と人口

平成29年6月1日現在

世帯数 10,519世帯 (-6世帯)

男 10,477人 (-22人)

人口 22,246人 (-41人)

女 11,769人 (-19人)

※( )内は前月比

※( )内は前月比

●愛南町の高齢化率 40.3%

●10年前 同月の人口 26,932人

## ～アカシオンの巻2～



制作：南宇和高校美術部 飯田 雛子さん

南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなしくんの4コマ漫画を掲載します。

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

<http://www.town.ainan.ehime.jp/>